

十一月の行事

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
(土)	金	木	水	火	月	(日)	(土)	金	木	水	火	月	(日)	土	金	木	水	火	月	(日)	土	金	木	水	火	(月)	(日)	土	金	
第五土曜日 父母の会定例会④ 特別入試面接	中三・高一・高二単位登録締切		高三模試⑦		無原罪の聖母徳の花開始 試験時間割発表 教皇フランシスコ司式のミサ参加(東京ドーム)		勤労感謝の日		中三入学許可証交付	高一学年朝礼	宗教研究会⑧	保護者会(午後) 中三振休(11/17の分) 特別入試出願(19日)	中三修学旅行帰校	保護者会(午前) 父親対象宗教講話 高三修養の日 高校説明会・授業体験会・個別相談会	保護者会(午後) 第五支部生活指導部会	保護者会(午後) 中三修学旅行出発	高二学年朝礼	宗教研究会⑦	中三出願(12日)	入試対策会 信者錬成会	大学模擬授業(三・四時限) 数学技能検定試験②	中一遠足 論理言語力検定(高二希望者)	Srフィリス視察訪問 高一模試	教職員研修会(午後) 午前授業	追悼ミサ(希望者)	振替休日 ミッションパートナーの集い(5日)	北辰テスト会場提供④	文化の日 第二回英語検定試験(二次A)	星美小対象説明会・クラブ体験会	QUアンケート二回目(中一〜高二 11/11までの間に実施)

十二月の主な行事予定

4日 無原罪の聖母の祝日
5日 期末試験(11日は高二のみ)
11日 高三センター模試(希望者)
12日 中三職場体験
13日 答案返却 中高生徒会選挙
19日 イングリッシュ・ワークシヨップ(中高・午前)
大掃除
終業式 クリスマスマシ
20日 中学校説明会・授業体験会 高校個別相談会
21日 クリスマス会・クリスマスフェスティバル

「言語能力の確実な育成」

平林 ゆかり

言語能力とは、一体どのようなものでしょうか。一言で言語能力と言えど、様々な捉え方が出来ると思います。語彙が豊富であることなのか、言葉の使い方が巧みであることなのか、説明がわかりやすいことなのか、文章問題が解けることなのか、人と上手に話せてコミュニケーションが取れることなのか、と少し考えただけでも多くの「言語能力」が出てくるかと思えます。そして、私はそのどれもが確かに「言語能力」なのだと思っています。その言語能力の確実な育成のために、六カ年という歳月の中で国語科が体系的に取り組んでいることをお伝えしたいと思います。

まず六カ年通して漢字検定試験を受験しています。中学一年生は四級から始まり、高校卒業時には二級を取得できるよう指導を行っています。漢字検定試験は、漢字を書けるようになるというだけではなく、漢字を学ぶ際に多くの言葉を学び、自然と語彙が増えていくものでもあります。そして、漢字の学習や読書、日々の会話の中から広がった語彙を使い、コミュニケーションを取ることでも学びます。国語科ではワールドカフェという手法を多く用います。ワールドカフェというのは四〜六名程度の小さなグループで一つのテーマについて話し合い、その後一人が残ってまた新しいグループを作り、また再度話し合うという手法です。生徒同士で話し合い、自分の言葉を用いて各単元のまとめを行うことで授業で学んだことの理解をより深めることが出来ます。中学一年生はヘルマン・ヘッセの『少年の日の思い出』、中学二年生では清少納言の『枕草子』、中学三年生では井上ひさしの『握手』の単元の際にワールドカフェを行っています。また高校生の授業でも適宜その手法を取り入れていきます。そのほかにもリーフレット作りや本の紹介、ビブリオバトルなどを行って、プレゼンテーション能力もつけていきます。

高校では、一年生で批評文を書く訓練をし、二年生になるとリテラス論理言語力検定を受験し、現状を理解してから高校三年生を迎えます。また進学合宿での継続した小論文指導、古典、現代文指導があります。そのほかにも三年間通して小論文指導を行っています。授業での取り組みと共に、ホームルームの時間を用い、小論文講座を聞いた後に試験を受けることも行っています。

このように日々の小さな積み重ねで生徒たちは多くの言語をインプットしていきます。そしてそのインプットして増えた語彙を用いて、小論文やレポート、スピーチ、ディベートなどでアウトプットをし、それを繰り返すことで言語を活用する力を身につけていきます。その結果が新大学入試に対応出来る力を身につけることになると考えています。また、国語科では六カ年通して各種コンクールに応募しています。中学三年間は人権作文、中学三年生は中学生の主張という自分の考えを述べるコンクールに応募します。それ以外にも読書感想文、短歌、俳句、詩のコンクールに応募し、多くのコンクールで入選しています。そのような結果は生徒たちが自然と語彙を身につけたことを証明していると思います。生徒たちは日々の学校生活の中で確実に言語能力を伸ばしているのではないのでしょうか。今後とも継続して言語能力を確実に育成できるよう日々努力していきます。